



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☐(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題	「とにかくやろう-成せば成る」 “Audere est Facere – To dare is to do”
アジア地域会長主題	「とにかくやろう-成せば成る」 “Audere est Facere – To dare is to do”
スローガン	「信念をもって使命をはたそう」 “Mission with Faith”
西日本区理事 主題	「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
副題	“Contribute to the Community through Active Services with Love.” 「理想を目指して変革と行動！」 “Change Ourselves and Take Actions toward Our Lofty Goal”
中部部長主題	「先ず、一步 一楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」
金沢犀川クラブ会長主題	「わくわく例会 広げよう仲間の輪」 “Energize Our Meetings, Widen Our Circle of Friends”

会長：北肇夫 副会長：澤瀬諭 書記：高木啓一 会計：川村孝治 直前会長：三谷信三

今月の聖句：何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。

フィリピの信徒への手紙 2. 3-4

## 2012年2月強調月間

### TOF・CS・FF

メンバー全てがTOF・CS・FF資金のシステム、意義、活用方法を充分学習することにより資金の効果的活用を計りワイズ活動を活性化しましょう。

廣瀬 一雄 交流事業主任

<p>☆☆☆2月新春例会案内☆☆☆</p> <p>日 時：2月12日(日)16:00～13日(月)12:00 場 所：山中温泉「花つばき」(加賀市山中温泉 柏野町ハ-36、TEL 0761-78-5500) 会 費：会員2万円、ゲスト・ビジター14,000円 *初日17:30から会員のみにより議事、18:30からゲストを迎えて。翌日、朝食後は自由。 ***プログラム***</p> <p>司会 : 平口君 開会・点鐘 : 北会長 ワイズソング : 一同 今月の聖句 : 司会者 ゲスト紹介 : 北会長 卓話 : 「私とワイズ、そして金沢」(仮題) 大槻信二氏(10-11 西日本区事務局長、 11-12 文献保存委員長、京都センチュリークラブ) 事業委員報告：各委員 ニコニコタイム：川村君 閉会・点鐘 : 北会長</p> <p>——会 食——</p> <p>食前の感謝 : 三谷君</p>	<p>☆☆☆1月例会報告☆☆☆</p> <p>[第一例会]1月26日(木)19:00～21:00、兼六城下町“ホテル兼六”2階「時雨の間」、参加者：長谷川中部部長・八木中部書記(名古屋東海クラブ)、若松中部 EMC 主査(四日市クラブ)、澁谷直前中部部長・数澤ワイズ(金沢クラブ)、川村君・北君・澤瀬君・竹中君・平口君・三谷君・三谷メット(卓話者)。 [第二例会]1月12日(木)19:00～21:00、金沢 YMCA 集会室、出席者：北君、平口君、三谷君。</p> <p>富山 YMCA 創立 60 周年記念式典 2月19日(日)、二番町教会。北君、平口君が参加予定。 京都ハレスクラブ 40 周年プラス 1 記念例会 4月22日(日)、京都ホテルオークラ。</p> <p>今月のハッピー・ハーステイ 該当者なし。 3月の当番 司会：三谷君、準備：川村君 3月第一例会 3月8日(木)19:00～21:00、卓話「放射線の中で生きる」新坂恭士氏(金沢工大教授) *1月第一例会のニコニコタイム献金 東日本大震災復興支援用として西日本区に送られました。 *例会に使用済み切手をご持参ください。</p>
--	--

当クラブ	1月出席者	1月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メン 6名	85.7%	前年度繰越 3,186g	1月分 15,200円
広義会員 0名	メネット 1名		1月分切手 156g	
	ビジター 5名	メイキャップ 0名	今年度累計	
	ゲスト 0名		切手 0g	
			現金 0円	
合計 7名	12名	85.7%	計 3,342g	累計 53,111円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

## ◆ 2月新春特別例会参加記 ◆

澤瀬 諭

1月26日(木)に第一例会・入会式が「兼六城下町“ホテル兼六”」において、中部区の長谷川部長・八木書記・若松事業主查をお迎えし、金沢クラブからも渋谷・数澤両ワイズの参加をいただいて開催されました。当クラブにとって3年ぶりの入会者となって、メンバー一同とても心躍る思いをしました。

今月の卓話は「俳句入門Ⅲ～冬季俳句入門～」というテーマで行われ、事前に講師の三谷メットに一人5句以内で投稿し、当日、無記名の投句一覧から出席者がそれぞれ推薦する句を四つ選んで発表すると、該当者が名乗りを上げるという方式をとりました。講師から皆さん大変レベルが高いという褒めのことばをいただき、とても楽しい例会になりました。



## ◆ 入会式・1月第一例会に参加して ◆

中部部長 長谷川 和宏

1月26日(木)、今冬一番の大雪(積雪37cm)の中、金沢へ。今回も八木書記と共に初めての金沢YMCA訪問。澁谷ワイズを通じ金沢YMCAの長い苦難の歴史を知りました。未だ冬の只中にある金沢YMCAを支えているのが金沢クラブと金沢犀川クラブです。小さな事務所で見つけた資料からは、金沢地区の大学やユースへのワイズによる地道な働きかけの様子が伺えます。近い将来、再びYMCAとワイズメイズクラブにスポットライトが当たる日が必ず来ることでしょう。親クラブ金沢との協力、地域の他団体との協同企画や連携も模索されているとのこと。もっといろいろ見聞きたかったのですが、次の機会に。

次いで若松EMC主査も加わって、金沢犀川クラブの1月第一例会へ。入会式の他に、今回で3度目の俳句入門が目玉。メットや女性ゲストの参加促進と魅力的な例会実現をめざす知恵から生まれた企画のようで、短いながら楽しいひとときでした。準備段階から全員参画というスタイルにも犀川クラブらしい姿を見た気がします。

「冬を詠む」句会で私が推薦した1句は、「消雪の放水またぎ子ら遊ぶ」(詠み人：平口哲夫)。3年ぶりの新人入会式は、そんな金沢犀川クラブの活動へのよき友からのご祝儀なのでしょう。竹中さんの入会を、中部ワイズメイズこぞって心から歓迎い



たします。ワイズの活動を楽しみながら一步一步踏み込んでいかれることを望みます。次々期には平口ワイズが中部を先導されることになっています。それまでに、一回りも二回りも、太く力強いクラブになっているのを願っています。

例会後のかたむね懇親会は、ワイズの思いがけない横顔を知る機会ともなりました。翌日には雪の兼六園、能楽堂、美術館見学を楽しみ、思いを一杯にして帰路に就きました。

最後に、紙面を借りて北会長をはじめとする皆さんに厚く感謝申し上げます。

## ◆ 金沢犀川クラブに入会して ◆

竹中 丈晴



昨年8月の例会に平口君に誘われ、初めてワイズメイズクラブの例会に参加。その時、平口君よりメンバーにならないかとのお誘いを受け、すべての例会に参加するのはむづかしいが平日木曜ならば可能かもしれないと思い、お申し出を受けることにしました。この度、新しい年の初めの例会で正式にメンバーにさせていただき感謝と共に身の引き締まる思いです。

思い起こせば今から50年前の高校時代、十一屋町の下宿先の近くに若草教会があり、そこでの教会生活がいろいろな意味でその後の私の人生の原点になりました。高校卒業後、大阪歯科大学に進学し、学生YMCAに所属、学Yの部長であった細菌学教授・梅本芳夫先生のもう一つの活動団体「救らい奉仕団」にも所属し、ハセ氏病患者の歯科治療のために先輩の先生、後輩たちと共に毎年夏休みを利用し、2週間の歯科治療の手伝いをしたりしました。

大学卒業後は出身地の現かほく市の高松で開業し、2年半後に金沢に出ることになり、尾張町、高岡町と診療所を移転、最終的に現在の小立野の地で4回目の移転開業をいたしました。歯科医院開業の忙しさとこの世の付き合いで、およそキリストにつながる生活とはかけ離れた生活を送っていました。その間あまりにいろいろなことがあり、どうも限られた文面ではお話できませんが、ありがたいことに私の家内、両親ともにクリスチャンのためにとりなしの祈りを捧げてくれました。

その結果、こうして私も今は教会に戻ることができ、マイ6-33にあるように「神の国とその義とをまず第一に求めなさい」との御言葉を日々実践し、少しでもキリストの愛に基づいた奉仕活動ができればと願っております。そういうわけでこの度のワイズメイズクラブ入会は私にとりまして願うところでした。まだまだ微力ではありますが、健康の許す限り皆様のお仲間としてクラブ活動の一翼を担わせていただければ幸いです。

## 《 金沢YMCAのホームページ 》

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>